



どこを歩いているのか分からない？

荒地山から下り国道へ出て駅に向かえばよかったが、再び山の中へ。途中でどこを歩いているのか分からなくなったが何とか国道に出ることができた。

抜けたところを南下流に行けばよかったがごろごろ岳・芦屋川駅の表示を行ってしまった。橋の表示も川の名前もない。あせる。谷沿いに行く手もあったようです。八幡谷でした。

夕暮れになりそうで、道を探すのあきらめ谷沿いの南・西方向へ行くと決心。全くどこかわからない。南に向かったのが誤り、後で調べたら北に行けば対岸の弁天岩に行けた。芦屋市の水道施設。ここから木の階段を下りるが国道344号にたどり着く道がなく、またヤブコキ。ようやく車道に下りれた。(HP参照)

道迷いの不思議は、地図アプリを持っているにも関わらず、「多分こっちだろう？」と根拠なく進んでしまう。山に行くためには地図を読む能力、すなわち「根拠を持って進む」力を身につけないといけない。そして、道に迷ったときこそ冷静さが必要だ。

現在位置が地図アプリで確認できる。コンパスが使って進行方向を教えてくれる。道が無くなったら、来た道に戻る。「あたり前のことをあたり前のように行う」一番難しい作業である。